

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第79号

2009年12月

やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2 12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜に「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。午後1時まで、やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、**冬季(12月・1月・2月)**は安全確保のため**休止**します。

落葉のキャンバス



寄沢に沿った林道横にフサザクラを中心にした溪畔林があります。林道から少し降りて林の中を散策しました。フサザクラはすっかり葉を落とし、林内を歩くとサクサクと心地よい足音がついてきます。

初冬の穏やかな日の光を受けて、木の幹が落葉のキャンバスの上に巨大な蛇のような黒々とした影を伸ばしていました。



広場近くのモミジはすっかり葉を落とし集会棟もひっそりとたたずんでいます。



水面に漂う落葉

何種類もの樹木の落ち葉が水面を漂っています。



落葉のじゅうたん

水源林パートナーの活動紹介

「水源林パートナー」とは、水源地域の森林を健康で活力ある状態に保つという神奈川県に賛同した企業・団体が参加する制度で、植栽作業や間伐作業などの森林保全活動を行うための専用エリアとして「パートナー林」が提供されます。

現在、やどりき水源林では20の団体(2009年12月現在)が水源林パートナーとして活動していますが、今月号は其中で日揮(株)の活動を紹介します。

日揮(株)の水源林パートナー活動

1. いつからどのような活動を行っているか、目的等

日揮(株)は、創立80周年を記念して、社会貢献活動の一環として2008年8月1日に水源林パートナーに加わりました。

準備、企画段階を経て、2009年5月から毎月1回『やどりき』での活動を継続しています。

5, 6, 7, 8月は、自然観察(森林散策)で、やどりき水源林を親しむことをはじめました。

9月の水生生物観察会では、子供も大人も沢に入り採取に夢中になりました。

10月の間伐体験では紅葉の山歩きも楽しみました。

11月は森林の素材を利用してクリスマス・リースを作りました。

2. どのような人が活動しているか(社内の体制など)

主管部は人事部ですが、建設現場管理の健康・安全・環境グループが一緒になって活動を企画し主催し、それに広報や環境部門が加わっています。

従業員数が少数精鋭なので、毎回少人数での活動ではありますが、子供連れの家族や日本駐在の海外子会社の社員が参加しとてもにぎやかです。

< 2009年の活動紹介 >



2009年6月27日

自然観察

熱心に森林インストラクターの話に聞き入るところです。それぞれ、子供に戻ったように、素直な反応をしているところが、楽しい光景です。



2009年9月25日

水生生物観察会

子供たちが元気に水生生物の採取に熱中しているところです。この後、水生生物の名前の特定を行いました。



2009年10月31日

間伐体験

直径15cmのヒノキで間伐方法の指導を受けている光景です。三角形の切り口を大事に持ち帰りました。

12月のトピックス

12月といえばクリスマス。やどりき水源林では11月を中心に水源林パートナーの皆さんで、クリスマスリース作りが行われました。右はスギやヒノキで作ったリースです。



1月の水源林

1月に入ると木々の冬芽が大きくなります。ミツマタは3月の開花に向けて白いつぼみが膨らみます。

